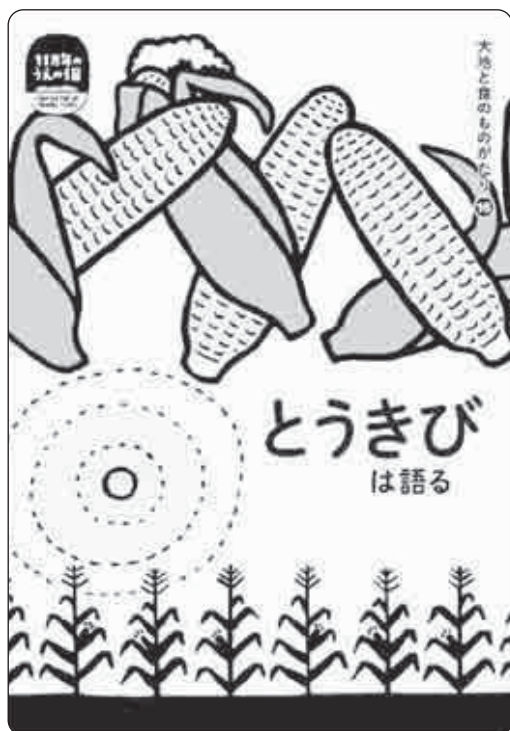


ユネスコ世界ジオパークの 「大地と食のものがたり」がカードになりました!

大地と産品のつながりを伝えるための4枚のカードができました。洞爺湖有珠山ジオパークの4つの市の産品がテーマです。



たとえば「とうきび」のカードには・・・

火山灰台地ととうきびの“恩返し”な話
“とうきびは、水はけが良く広々とした台地のおかげで太陽の光をいっぱい受けて育ちます。昼夜の寒暖差で糖が貯えられ、甘味の強いとうきびに。収穫後の茎や葉は緑肥として土にすきこみ、土づくりに一役買っています。”

という、とうきびと大地のつながりが書かれています。

この地域だからこそできる、おいしい野菜、果物、魚介類。ジオパークでは、大地の物語を知ってもらうことで、産品のブランド価値を高めていきたいと考えています。

他にもこんなカードができました。



森林の環境保全に配慮し、
継続可能な形で生産された
FSC認証紙を使用しています。



「大地と食のものがたり」カードについての問合せは、
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会まで（洞爺湖町役場内 ☎0142-74-3015）

ジオパークは、「大地の成立ち」と人間のつながりを楽しく学べる地域のこと。日本にはジオパークの認定を受けた地域が43地域あり、それぞれが「大地の成立ち」の物語を、観光や教育など地域の活性化につなげる活動をしています。